

雲の種類



材料・器具：グローブ雲チャート・
データシート

観測する

雲は「十種雲形^{じゅっしゅうんけい}」と言われる 10 種類に分別される。雲の形と、雲の発生する高さによる分類である。

グローブの雲チャートなどを参考にしながら、注意深く観察することが必要。

上層雲

よく現れる高さ：5～13 km



Cirrus
[巻雲]



Cirrocumulus
[巻積雲]



Cirrostratus
[巻層雲]

中層雲

よく現れる高さ：2～7 km



Altostratus
[高層雲]



Altocumulus
[高積雲]

下層雲

よく現れる高さ：～2 km



Stratus
[層雲]



Stratocumulus
[層積雲]



Nimbostratus
[乱層雲]



Cumulus
[積雲]



Cumulonimbus
[積乱雲]

積雲、積乱雲の雲頂は中層・
上層まで達していることが多い

記入する

データを読み取り、データシートに記録する。

⇒グローブデータサーバーに送信！